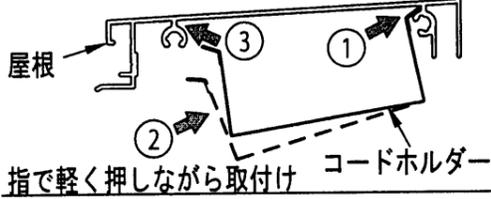




## 手順3:コードホルダーの取付け

- ① 奥のつめを屋根にセット
- ② コードホルダーを指で軽く室内側に向かって軽く押しながら
- ③ 手前のつめを屋根に取付け



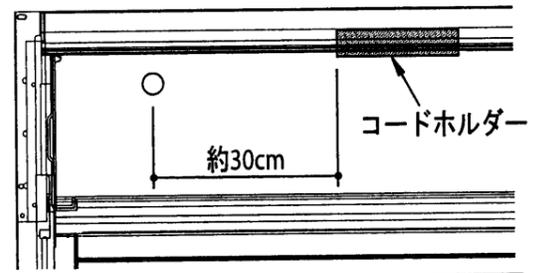
**注意** コードホルダーの奥のつめは正しい位置に取付けてください。(下図)

誤った位置に取り付けられますと、コードホルダーが脱落し、不具合の原因となります。

正しい取付け位置 誤った取付け位置

嵌め合わせが弱い時は、コードホルダーを手で広げてください。

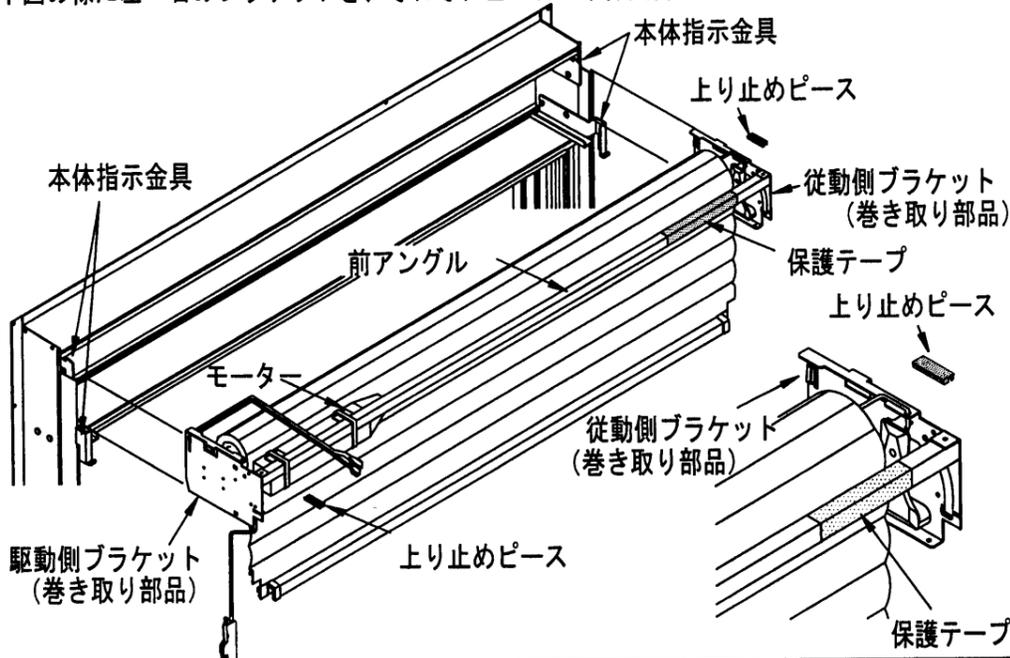
取付け後、コードホルダーをスライドさせて、接続コードの通し孔から約30cmのところに取付けておくと、後の作業がしやすいです。



## 手順4:電動シャッター本体の取付け及び上り止めピースの取付け

**注意** 開梱作業及び取付け作業は、必ず2人以上で行ってください。

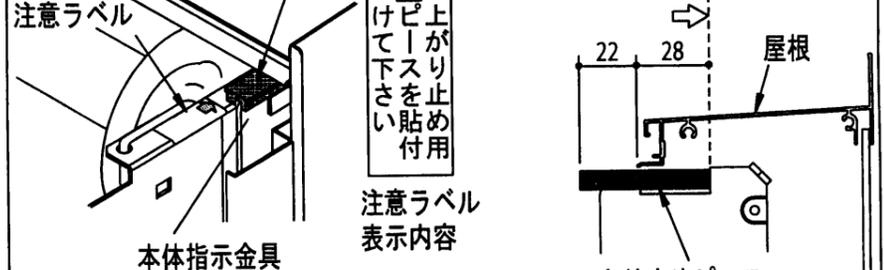
シャッター本体の前アングル材の両端部を持ち、開梱作業及び取付け作業を行います。(前アングル材は必ず保護テープ部とモーター部のみを持ってください。中央部付近を持つとアングル材が変形します)  
下図の様に左・右のブラケットを、それぞれ左・右の本体支持金具へ差込みます。



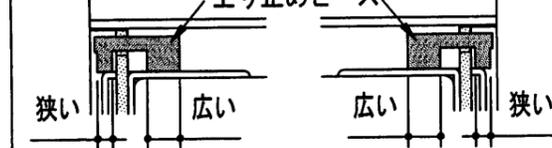
本体取付け後に、上り止めピースを左右巻き取り部品と屋根との隙間に取付けます。上り止めピースの離型紙をはがし、溝が本体指示金具をまたぐようにして、奥に突き当たるまで差し込みます。

(目安として屋根の先端部から上り止めピースの先端まで22mm)

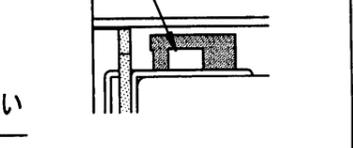
本体指示金具の立ち上がり部分に突き当たるまで差し込む。



○上り止めピースの溝が本体指示金具をまたいでいる



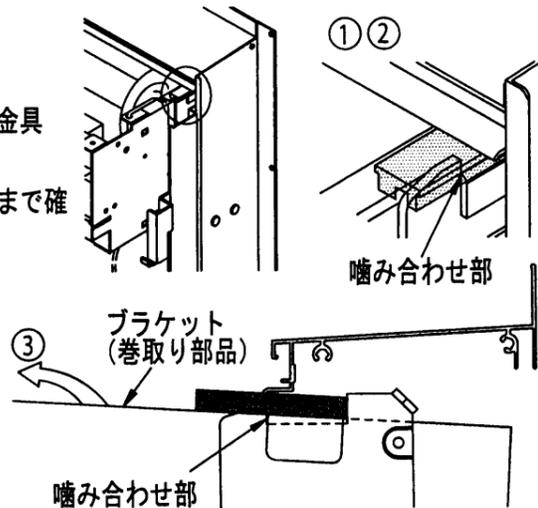
✕上り止めピースの溝が本体指示金具をまたいでいない



(外観左) 向きに注意してください (外観右)

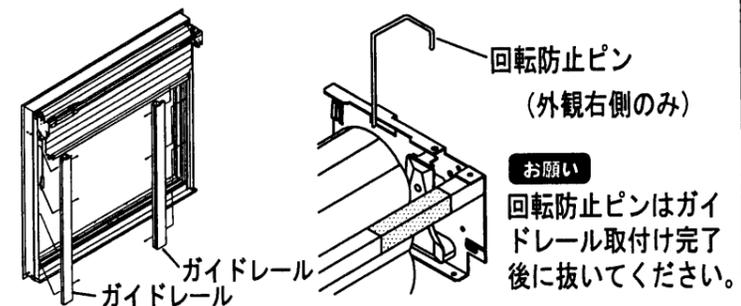
**お願い** 本体取付け後に以下の確認を必ず行ってください。(右図)

- ① 本体支持金具の上端切り欠き部とブラケットの金具上端突起部が噛み合っていること。
- ② 上り止めピースが本体指示金具をまたいで、奥まで確実に差し込まれていること。
- ③ ブラケット(巻取り部品)の前方部分を持ってシャッター本体を持ち上げて外そうとしても、本体指示金具との噛み合わせ部分を乗り越えられずに外せないこと。



## 手順5:ガイドレールの取付け

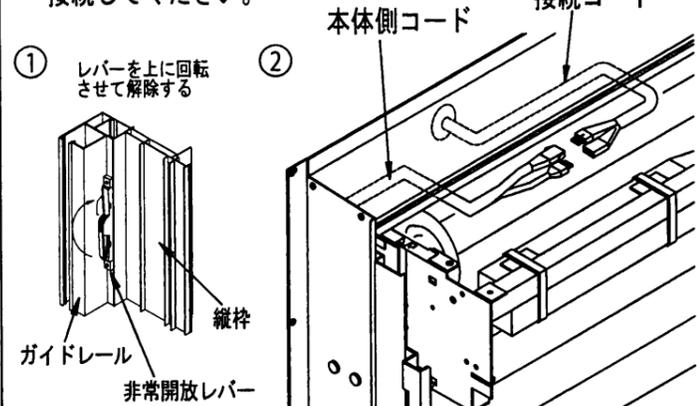
ガイドレールを取付けて回転防止ピンを抜いてください。ガイドレールの取付け方法は、ガイドレール梱包内の取付説明書(説明書番号MN-1432)を参照ください。



**お願い** 回転防止ピンはガイドレール取付け完了後に抜いてください。

## 手順6:接続コードと本体側のコネクタ接続及び結束バンドによる結束

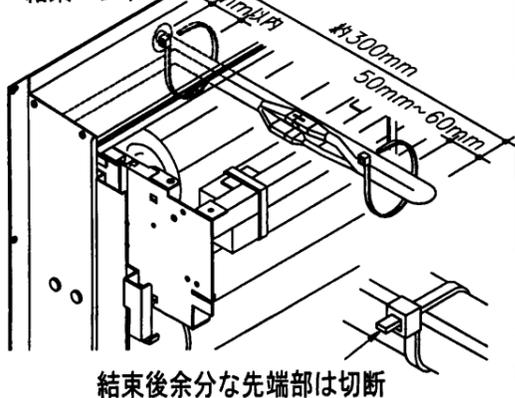
- ① 非常開放レバーを解除して、手動でゆっくりとシャッターを下降させてコネクタを接続できる作業スペースを確保します。
- ② 本体側コードと接続コードのコネクタを接続してください。



**お願い** コネクタのつめ部がしっかりと噛み合うように接続してください。

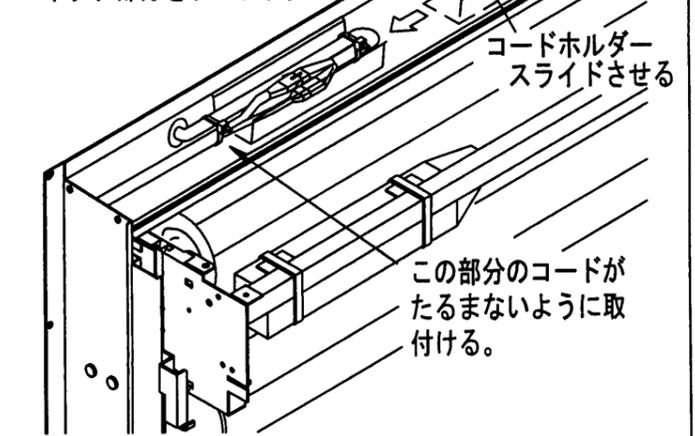
接続コードと本体側コードをまとめて付属の結束バンドにて下図の2ヶ所を結束します。結束後余分な結束バンドの先端部は切断してください。

**お願い** 接続コードが躯体に入り込まぬようにしっかりと結束してください。



## 手順7:コネクタ部分のコードホルダーへの格納

手順3で取付けておいたコードホルダーをスライドさせてコネクタ部分を収めます。



この部分のコードがたるまないように取付ける。

**手順8:** 非常開放レバーのビス固定を、ガイドレール取付説明書(説明書番号MN-1432)を参照し、行ってください。

以上で本体の取付けが完了です。ボックスカバー、操作スイッチを取付けて仮設電源にて作動確認(初期設定)を行ってください。

※ボックスカバーの取付け方法はアルプラス・アリッツ シャッターボックスカバー取付説明書(説明書番号MN-1423)を参照してください。

※作動確認(初期設定)の方法は、アルプラス・アリッツ 電気工事説明書(説明書番号MN-1428)を参照してください。